

《演劇班》

フィットネス講師、イベントセミナー企画運営、起業支援等、いろんな顔を持つ私ですが、演劇は未経験、ゼロからのスタートでした。

素敵なお縁が重なって、マスターからの私の声への熱烈なラブコールと、金子夫妻の「音楽×演劇」新しいものを作り上げていく思いに共感し、私にできるかどうかよりもワクワクが優って飛び込んだ初演劇の世界。

新しい学びと常に変化していく台本の刺激の連続で、役を演じることの深さと楽しさ、いろんな私をたくさん引き出して頂きました。素敵な機会をありがとうございます。

誰もが自分の人生の主役です☆

あなたの夢・やりたいこと、大切にしていることは何ですか？
ぜひ聞かせてください！

五十嵐宏美 ゆり



マスター 大堀 悌司

仲間たちへ

当Bar専属歌手の『けんちゃん』！

いつも俺の勝手気ままな歌のリクエストに応じてくれてありがとう。スーッと引き込まれる君の歌心と、その美しい声にはずっと痺れっぱなしだよ。

当Bar専属ピアニストの『りえちゃん』！

開店前の静かな時間、いつも癒しのピアノを聴かせてくれてありがとう。そのピアノの音にどれだけ活力をもらっていることか…よしっ今日も頑張るぞー！

ジンベース・カクテルが好きな『ゆりちゃん』！

空間デザイナーになるって、夢と希望を抱いて颯爽と上京して行ったっけなあ…あの時のキラキラした目を時折思い出しては「がんばれ！」といつもエールを送り続けているよ。

さあ、そろそろ開店時間です。準備しなくっちゃ！
あいにくの雨だなあ…お客様いらっしゃるかなあ？

Bar《オズの魔法使い》マスターより

《編曲》



藤森 さな

都立総合芸術高校ピアノ専攻卒業。
東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。

ピアノを近藤典子、可児亜理、佐々木崇、吉武優各氏に、作曲を故・山口博史、土田英介、安良岡章夫各氏に、編曲を萩森英明氏に師事。

クラシックに捉われず、作・編曲、映像音楽制作、ピアノ伴奏など幅広く活動。編曲作品は国内外の様々なコンサートその他、各地のオーケストラ団体や、NHK-FM「リサイタル・パッショ」等のメディアでも演奏されている。作家・垂井真氏と共に作編曲を手掛け、Vo.小川美羽氏を迎えたアルバム「月かみだい」が、各サブスクリプションにて配信中。

<https://linkco.re/BfYESAdS>



2024年ビティナ・ピアノコンペティションE級課題曲に、「或る夏の不思議な思い出」が採用される。カワイ出版「くもをわたって」に収録され、全国楽器店・書店にて発売中。

Bar Oz オズの魔法使い

階段を降りると、そこは日常を忘れさせてくれる異空間。旨い酒と音楽。隠れ家のようなミュージックバー。カウンターの向かいにはグランドピアノが鎮座。ジャズをメインに、専属の歌手とピアニストがその時の雰囲気でお届け。もちろんリクエストもOK。（どこかで見た気が…）



Special Thanks to

大湊 信宏（照明・音響）

福地 賢治（会場・案内）

角田 涼子（受付）

後援 / 会津演奏家連盟

協賛 / ジャズ喫茶 Dorothy

公益財団法人会津若松文化振興財団
文化振興基金助成事業

《音楽×演劇》

明日ハ晴レカナ曇リカナ

2024.4.28(日)
會津稽古堂

ねこの音楽隊

『SONGS』は、20世紀を代表する現代音楽の作曲家、武満徹が下積み時代に書いた映画やラジオドラマの劇伴音楽です。異なる作品のために書かれたもので互いに関連はないので、本来なら一曲ずつ解説が必要なのでしょうが「バーを舞台に、マスターとお客さんの会話に進行を委ねてみてはどうだろう」と考えました。芝居と音楽と一緒に物語を進めていくのです。

「マスター」には高校の合唱部の先輩である大堀悌司さんしかないと最初から当て書きで、宏美さん扮する「ゆり」には自分の姿を重ね、劇中のエピソードにも幼年の体験を散りばめました。音楽もオーダーメイドです。藤森さなさんには脚本のイメージに合わせた編曲をお願いしました。

思い浮べた断片が、音になり、芝居になり、形になっていくたびに、本日の舞台のテーマである「忘れていた大切なこと」、私にとっては高校時代や大学時代に経験した「仲間とともに作り上げていく喜び」を思い出しました。

脚本/うた 金子 堅治



金子 理恵 ピアノ

【ピアノを始めたきっかけは？】

かなりのおてんば娘だった4歳の時に脚を骨折。入院中に退屈しないようにと両親が買ってくれた「おもちゃのピアノ」がきっかけ。その後ピアノを習いたいと言ったらいいです。

【演劇班の宏美さん悌司さんへメッセージ】

宏美さん、明るく大きな笑い声と笑顔にいつもみんな引き込まれました！ 悌司さん、例のあのマスターのシーンは特に思い出があります！おふたりには感謝しかありません。

【この公演への思い】

楽譜の隣にいつでも台本を置いてピアノを練習する日々は、悩みながらも楽しく刺激的な毎日でした。今回、藤森さなさんの素敵なピアノ編曲での演奏は本当に嬉しく、又それを演劇と共に演奏するという…これは大きな挑戦でした。新しい挑戦で、改めて「音楽って無限に面白くて楽しいな」と感じました。大好きなピアノが弾ける事に感謝しながら、今日はみんなで作りあげたジャズ・バーで弾きます！

『UTAU』 坂本 龍一 作曲

美貌の青空

< Instrumental >

3びきのくま

詩 / 大貫 妙子

【委嘱作品・編曲版初演】

『SONGS』 武満 徹 作曲 藤森 さな 編曲

うたうだけ

詩 / 谷川俊太郎

島へ

詩 / 井沢 満

小さな空

詩 / 武満 徹

めぐり逢い

詩 / 荒木 一郎

MI・YO・TA

詩 / 谷川俊太郎

さようなら

詩 / 秋山 邦晴

翼

詩 / 武満 徹

明日ハ晴レカナ曇リカナ 詩 / 武満 徹

